

## 別紙

## I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	岩手県電源立地地域対策交付金 (奥州湖交流館管理運営事業)	奥州市	5,733,000	5,733,000	奥州市総事業費 5,850,000
2	地域活性化措置	岩手県電源立地地域対策交付金 (北上市コミュニティバス運行事業)	北上市	5,022,000	5,022,000	北上市総事業費 10,898,000
3	地域活性化措置	岩手県電源立地地域対策交付金 (宮古市閉伊川漁業協同組合増殖事業補助金)	宮古市	6,000,000	6,000,000	宮古市総事業費 9,550,000

(備考) 事業が2つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ. 事業評価個表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	岩手県電源立地地域対策交付金（奥州湖交流館管理運営事業）	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		奥州市	
交付金事業実施場所	奥州市胆沢区若柳字馬留		
交付金事業の概要	奥州湖交流館指定管理料9ヶ月分		
総事業費	5,733,000円 (5,850,000円)	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	5,733,000円  (5,733,000円)
交付金事業の成果目標	胆沢扇状地の自然、歴史及び文化の周知並びに市民の交流促進		
交付金事業の成果指標	年間利用者数 10,000人		
交付金事業の成果及び評価	平成28年度年間利用者実績数 9,132人 胆沢ダム周辺の環境拠点として、観光案内や休憩スペースとして活用されたほか、市内の団体により、ダム湖に沈んだ集落の写真展や、カヌー企画展などが開催され、地域の活性化に貢献した。		

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
奥州湖交流館の 管理に関する年 度協定書	随意契約	株式会社 ひめかゆ	5,850,000円
計			5,850,000円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無	無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	平成33年度

- (備考) (1) 事業ごとに作成すること。
- (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
- (3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条（目的）を踏まえて具体的に記載すること。
- (4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。
- (5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
- (6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。
- (7) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載すること。

II. 事業評価個表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	
2	地域活性化措置	岩手県電源立地地域対策交付金（北上市コミュニティバス運行事業）	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		北上市	
交付金事業実施場所		北上市一円	
交付金事業の概要	<p>公共交通機関がない地域に住み続けられるためのセーフティネットとして、2系統、1日4往復を週2日、通院、買い物等に安心してもらえるようコミュニティバスを運行した。また、飯豊立花黒岩線について、更木地区内の一部へ路線を延伸し更なる利便性の向上を図った。</p> <p>運行日数 延192日</p>		
総事業費	5,022,000円	交付金充当額	5,022,000円
	(10,898,000円)	うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	(5,022,000円)
交付金事業の成果目標	<p>コミュニティバスの運行により、市内北部の交通空白地域を中心に年間約23,000人の利用を見込み、マイカーを持たない人の通院・買い物等の生活機能の確保や高齢者の交通事故防止が図れるとともに、人口減少、少子高齢化を踏まえた都市の中心拠点において、人・モノ・情報の活発な交流を促し、各地域と都市全体が有機的に結びつく持続可能なまちの確立が期待される。</p>		
交付金事業の成果指標	年間利用者数：23,000人		
交付金事業の成果及び評価	<p>平成28年度利用者数は、2路線合せて対前年比9.8%減の19,762人となった。</p> <p>利用者減の要因はとして、コミュニティバス運行地域の人口減少による影響等が考えられるため、今後は各運行地区において、毎月の利用実績を共有するとともに、より一層の利用促進に向けた意見交換の場を設ける等、利用者が増加するような事業を進めていく</p>		

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
北上市コミュニティバス運行事業	随意契約	岩手県交通株式会社	10,898,000円
計			10,898,000円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無	無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	平成33年度

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
  - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
  - (3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条（目的）を踏まえて具体的に記載すること。
  - (4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。
  - (5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
  - (6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。
  - (7) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載すること。

II. 事業評価個表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	
3	地域活性化措置	岩手県電源立地地域対策交付金（宮古市閉伊川漁業協同組合増殖事業補助金）	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		宮古市	
交付金事業実施場所		宮古市宮町	
交付金事業の概要		閉伊川漁業協同組合が実施する増殖事業に要する経費の一部を補助する。	
総事業費	6,000,000円 (9,550,000円)	交付金充当額	6,000,000円
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	(6,000,000円)
交付金事業の成果目標	魚類資源の回復を図り河川事業の魅力を取り戻し遊漁者の減少に歯止めをかけ、持続可能な河川漁業の振興を図るとともに、観光資源としての活用による観光産業の振興を目的とする。		
交付金事業の成果指標	宮古市観光来訪者数 平成28年度目標値 127万人		
交付金事業の成果及び評価	平成28年台風10号による道路や観光資源の被害等により宮古市全体の観光来訪者数は、昨年度実績より減少している。しかし、増殖事業の実施に当たっては、河川域への土砂、流木等の流出等、河川環境が激変するなか、平成27年度と同等の放流が実施でき、増殖事業を途切れることなく継続できた。その結果、次年度につながる河川増殖体制とともに、河川環境の美化等総合的な増殖努力も相まって、淡水魚族資源の維持が図られた。平成28年度実績 111万人。		

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
補助金交付	補助	閉伊川漁業協同組合	9,550,000円
計			9,550,000円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無	無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	平成33年度

- (備考) (1) 事業ごとに作成すること。
- (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
- (3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条（目的）を踏まえて具体的に記載すること。
- (4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。
- (5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
- (6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。
- (7) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載すること。

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	岩手県電源立地地域対策交付金 (遠野市消防車両更新事業)	遠野市	6,000,000	6,000,000	遠野市総事業費 22,680,000
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	岩手県電源立地地域対策交付金 (八幡平市体育施設管理用芝刈機購入事業)	八幡平市	4,400,000	4,400,000	八幡平市総事業費 8,100,000
3	地域活性化措置	岩手県電源立地地域対策交付金 (花巻市花と緑の創出事業)	花巻市	7,600,000	7,600,000	花巻市総事業費 8,998,205

(備考) 事業が2つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。



Ⅱ. 事業評価個表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	岩手県電源立地地域対策交付金（遠野市消防車両更新事業）	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		遠野市	
交付金事業実施場所		遠野市宮守町下宮守	
交付金事業の概要		遠野市消防車両更新整備計画に基づく消防団車両の更新 ・消防ポンプ自動車 1台 更新整備（第9分団第1部宮守町）	
総事業費	6,000,000円 (22,680,000円)	交付金充当額	6,000,000円
		うち文部科学省分 うち経済産業省分	(6,000,000円)
交付金事業の成果目標	遠野市消防車両更新計画に基づき、老朽化した消防団車両を更新する。		
交付金事業の成果指標	遠野市消防車両更新計画に基づき、消防ポンプ自動車1台の更新。		
交付金事業の成果及び評価	消防ポンプ車1台を更新したことにより、宮守町桐町地区305世帯を網羅でき、火災発生時に計画的で有効な消防活動行え、より一層市民の安全・安心が確保された。		

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
備品購入	指名競争入札	株式会社古川ポンプ製作所一関支店	22,680,000円
計			22,680,000円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無	無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	該当なし

- (備考) (1) 事業ごとに作成すること。
- (8) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
- (9) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条（目的）を踏まえて具体的に記載すること。
- (10) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。
- (11) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
- (12) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。
- (13) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載すること。

II. 事業評価個表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	岩手県電源立地地域対策交付金（八幡平市体育施設管理用芝刈機購入事業）	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		八幡平市	
交付金事業実施場所	八幡平市松尾寄木（八幡平市ラグビー場） 八幡平市野駄（八幡平市鬼清水水球技場）		
交付金事業の概要	芝刈機の購入 ・ 5連リールモア及び付属品 一式 ・ 3連リールモア及び付属日 一式		
総事業費	4,400,000円 (8,100,000円)	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	4,400,000円  (4,400,000円)
交付金事業の成果目標	良好な競技環境を提供し、国体をはじめとする大会の開催やスポーツ合宿の招致を行い交流事項の拡大を図る。		
交付金事業の成果指標	国体において、良好な競技環境を選手に提供する。		
交付金事業の成果及び評価	施設利用者 平成26年度9,940人 平成27年度17,432人 平成28年度22,369人 国体参加者及び関係者より高い評価を得たことにより、平成29年度の東北大会・ラグビートップリーグチームの新規合宿の内諾を得た。		

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
八幡平市体育施設管理用芝刈機 購入事業	条件付き一般競争入札	阿部農機株式会社安代支店	8,100,000円
計			8,100,000円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無	無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	該当なし

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
  - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
  - (3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条（目的）を踏まえて具体的に記載すること。
  - (4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。
  - (5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
  - (6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。
  - (7) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載すること。

Ⅱ. 事業評価個表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	
3	地域活性化措置	岩手県電源立地地域対策交付金（花巻市花と緑の創出事業）	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		花巻市	
交付金事業実施場所	花巻市一円及び松園町		
交付金事業の概要	「花のあるきれいなまちづくり」を目的とし、花苗の配布による花壇実践活動の推進及び花と緑のまつりを開催する。		
総事業費	7,600,000円 (8,998,205円)	交付金充当額	7,600,000円
		うち文部科学省分 うち経済産業省分	(7,600,000円)
交付金事業の成果目標	花巻市まちづくり総合計画では、「花のあるきれいなまちづくり」を施策の一つとして位置付けており、本交付金を活用し事業を実施することで、まちづくり、ひとづくり、意識高揚、普及・啓発の観点から目的達成度の向上を図る。		
交付金事業の成果指標	花壇実践登録件数（本市から花苗供給を受けた団体・個人）目標値350件		
交付金事業の成果及び評価	<p>花苗配布事業の実施により、地域の協働による花のある街並みづくりや、意識高揚による市民の自主的取り組みの推進、花壇実践者の交流等によるひとづくりに効果があった。</p> <p>また、花と緑のまつりの開催により、参加団体等の運動実践者と来場された人々との交流によるひとづくりの機会となり、「花のあるきれいなまちづくり」推進の深まりがあった。</p> <p>平成28年度花壇実践登録件数 351件</p>		

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
花苗配給業務委託	随意契約 (単価契約)	(株) J Aグリーンサービス花巻	3, 237, 315円
		就労支援センタールンビニー 花工房さ〜ら	1, 220, 047円
		青木フローラ 青木茂	540, 843円
負担金	—	花と緑のまつり実行委員会	4, 000, 000円
計			8, 998, 205円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無	無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	平成33年度

- (備考) (1) 事業ごとに作成すること。  
(2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。  
(3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条（目的）を踏まえて具体的に記載すること。  
(4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。  
(5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。  
(6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。  
(7) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載すること。

## 別紙

## I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	岩手県電源立地地域対策交付金 (西和賀町新町地区公民館駐車場舗装事業)	西和賀町	4,400,000	4,400,000	西和賀町総事業費 4,863,240
2	公共施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	岩手県電源立地地域対策交付金 (岩泉町小型動力ポンプ付積載車整備事業)	岩泉町	5,511,000	5,511,000	岩泉町総事業費 9,460,800
3	公共施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	岩手県電源立地地域対策交付金 (二戸市道路維持作業用備品整備事業(草刈装置購入))	二戸市	2,977,400	2,977,400	二戸市総事業費 6,836,400

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
4	地域活性化 措置	岩手県電源立地地域対 策交付金 (盛岡市立みたけ保育 園運営事業)	盛岡市	14,267,000	14,267,000	盛岡市総事業 費 17,097,600
5	地域活性化 措置	岩手県電源立地地域対 策交付金 (一関市立一関あおば 保育園運営事業)	一関市	4,400,000	4,400,000	一関市総事業 費 8,028,500
6	地域活性化 措置	岩手県電源立地地域対 策交付金 (雫石町立御明神保育 所運営事業)	雫石町	5,077,000	5,077,000	雫石町総事業 費 7,844,800



II. 事業評価個表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	
1	公共施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	岩手県電源立地地域対策交付金 (西和賀町新町地区公民館駐車場舗装事業)	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		西和賀町	
交付金事業実施場所	西和賀町沢内字新町		
交付金事業の概要	西和賀町新町地区公民館駐車場が未舗装であることから、利便性や安全性などの部分で問題点を指摘されており、地域からも整備による改善要望があり、駐車場舗装工事を実施するもの。		
総事業費	4,400,000円 (4,866,480円)	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	4,400,000円  (4,400,000円)
交付金事業の成果目標	未舗装の駐車場482m2をアスファルト舗装482m2とすることにより、利用者の安全性の向上を図る。		
交付金事業の成果指標	未舗装の駐車場アスファルト舗装 482m2 を実施した。		
交付金事業の成果及び評価	<p>駐車場の舗装を行ったことにより、車を利用する方、歩行不安者の方等公民館利用者の利便性が向上した。また、冬期間の機械除雪が可能になったことから施設周辺での行事を可能となり、コミュニティー活動が活発化した。</p> <p>平成27年度利用数 144回 2,020人 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)</p> <p>平成28年度利用数 186回 2,292人 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)</p>		

交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額
西和賀町新町他 公民館駐車場舗 装事業	指名競争入札	有限会社 高橋重機		4,863,240
計				4,863,240
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無	無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	該当なし	

- (備考) (1) 事業ごとに作成すること。
- (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
- (3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、出来る限り数値を用いた成果及び評価を記載すること。
- (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
- (5) 成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。
- (6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の事業の見通し等について記載すること。

II. 事業評価個表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	
2	公共施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	岩手県電源立地地域対策交付金 (岩泉町小型動力ポンプ付積載車整備事業)	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		岩泉町	
交付金事業実施場所		岩泉町中島字中島	
交付金事業の概要		小型動力ポンプ付積載車購入 小型動力ポンプ付積載車 1台	
総事業費		5,511,000円 (9,460,800円)	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分  (5,511,000円)
交付金事業の成果目標		中島地区(36世帯・81名)をカバーし、地区全体の消防体制の強化を図る。	
交付金事業の成果指標		平成元年に整備して依頼27年を経過し、経年劣化が顕著となっている中島地区の小型動力ポンプ付積載車1台を更新する。	
交付金事業の成果及び評価		小型動力ポンプ付積載車1台を導入したことにより、緊急時の出動に対する信頼性の向上と、地域住民の安心・安全な地域社会の実現が期待される。	

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
小型動力ポンプ 付積載車購入	指名競争入札	互光商事株式会社	9,460,800
計			9,460,800
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無	無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	該当なし

- (備考) (1) 事業ごとに作成すること。
- (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
- (3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、出来る限り数値を用いた成果及び評価を記載すること。
- (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
- (5) 成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。
- (6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の事業の見通し等について記載すること。

II. 事業評価個表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	
3	公共施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	岩手県電源立地地域対策交付金 (二戸市道路維持作業用備品整備事業)	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		二戸市	
交付金事業実施場所		二戸市石切所字中曽根	
交付金事業の概要		道路維持作業用備品購入 除雪機械用アタッチメント(草刈装置) 1台	
総事業費	2,997,400円 (6,836,400円)	交付金充当額	2,997,400円
		うち文部科学省分 うち経済産業省分	(2,977,400円)
交付金事業の成果目標	<p>当市では、地元で利用している道路等を地元住民と協力しながら維持管理しているが、近年、高齢化が進み、雑草の草刈等の維持管理作業も住民にとって負担となっている。そこで、交付金を活用して草刈装置を購入することで、効率よく、迅速な草刈作業を行うことが可能となり、住民の負担軽減、及び住民の安全で安心な道路利用を図る。</p>		
交付金事業の成果指標	<p>当市では草刈作業を必要としていながら作業範囲が広大であったり、傾斜の急な法面に面していたり作業が困難な路線が約20路線あるが、草刈装置を用いた草刈作業により、住民の一層安全な道路利用を目指す。</p>		

<p>交付金事業の成果及び評価</p>	<p>維持管理作業は毎年実施されているものであり高齢化が進む中、今後一層要望が挙がる要件であると思われる。</p> <p>そのため、本交付金で購入した草刈装置を活用して通行の支障となる草等除草作業を行うことにより問題が解消され、安全安心な道路利用がなされ则认为られる。</p>
---------------------	--

交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	二戸市道路維持作業用備品整備(草刈装置購入)	一般競争入札	株式会社 東和本社	6,836,400円
計				6,836,400円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無	無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	該当なし	

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
  - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
  - (3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、出来る限り数値を用いた成果及び評価を記載すること。
  - (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
  - (5) 成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。
  - (6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の事業の見通し等について記載すること。

II. 事業評価個表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	
4	地域活性化措置	岩手県電源立地地域対策交付金 (盛岡市立みたけ保育園運営事業)	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		盛岡市	
交付金事業実施場所		盛岡市青山	
交付金事業の概要		保育所運営に係る経費のうち、保育園に勤務する正規保育士6人8ヶ月分の人件費	
総事業費	14,267,000円 (17,097,600円)	交付金充当額	14,267,000円
		うち文部科学省分 うち経済産業省分	(14,267,000円)
交付金事業の成果目標	保育士の安定的な配置により、保育環境の充実を図る。		
交付金事業の成果指標	厚生労働省及び市で定めた保育士の基準配置数に対する実際の配置数を確保		
交付金事業の成果及び評価	基準配置数12人に対して21人の保育士を配置(平成29年2月時点)し、保育環境の充実を図った。このことにより、保護者が安心して子どもを産み育てる子育て環境の充実を促進することができ、少子化対策、保護者の子育て不安の解消及び就労の援助等をサポートすることにつながった。		

交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	人件費	雇用	—	14,267,000円
計				14,267,000円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無	無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	平成33年度	

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(7) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(8) 交付金事業の成果及び評価の欄には、出来る限り数値を用いた成果及び評価を記載すること。

(9) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。

(10) 成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

(11) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の事業の見通し等について記載すること。



Ⅱ. 事業評価個表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	
5	地域活性化措置	岩手県電源立地地域対策交付金 (一関市立一関あおば保育園運営事業)	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		一関市	
交付金事業実施場所		一関市山目字前田	
交付金事業の概要		保育所運営に係る経費のうち、保育園に勤務する正規保育士5人5ヶ月分の人件費	
総事業費		4,400,000円 (8,028,500円)	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分 4,400,000円 (4,400,000円)
交付金事業の成果目標		本事業による市立保育園運営の支援により、保育園の安定的な運営に貢献し、保護者が安心して子どもを産み育てることのできる保育環境を整備する。これにより、保護者の子育てと就労の両立をサポートする。	
交付金事業の成果指標		市で定めた保育士の基準配置数に対する実際の配置数を確保	
交付金事業の成果及び評価		保育士5名分の人件費に充当することにより、保育園の安定的な運営に貢献でき、保護者が安心して子どもを産み育てることのできる保育環境を整備することができた。これにより、保護者の子育てと就労の両立をサポートすることができた。	

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
人件費	雇用	—	4,400,000円
計			4,400,000円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無	無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	平成33年度

- (備考) (1) 事業ごとに作成すること。
- (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
- (3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、出来る限り数値を用いた成果及び評価を記載すること。
- (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
- (5) 成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。
- (6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の事業の見通し等について記載すること。

II. 事業評価個表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	
6	地域活性化措置	岩手県電源立地地域対策交付金 (雫石町立御明神保育所運営事業)	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		雫石町	
交付金事業実施場所		雫石町御明神高八卦	
交付金事業の概要		保育所運営に係る経費のうち、保育所に勤務する正規保育士5人7ヶ月分の人件費	
総事業費		5,077,000円	交付金充当額
		(7,884,800円)	うち文部科学省分
			5,077,000円
			(5,077,000円)
交付金事業の成果及び評価		本町の出生率は、近年横ばいとなっているが、夫婦共稼ぎ家庭の増加などから、保育の需要は増えており、待機児童対策が急務となっている。交付金事業で、需要に応じた保育士の配置と確保を実施し、安定的な保育サービスの提供による住民の福祉の向上を図る。	
交付金事業の成果指標		保育士の不足による入所保留を最小限とするため、正規職員の保育士5名の配置を行う。	
交付金事業の成果及び評価		平成28年度は、正規職員を5名配置することができ、年度当初の待機児童は0名となった。今後も引き続き、保育士の配置・確保に努めて、安心して子どもを産み育てることができる保育環境を整備し、住民の福祉の向上を図るものとする。	

交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	人件費	雇用	—	5,077,000円
計				5,077,000円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無	無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	平成33年度	

- (備考) (1) 事業ごとに作成すること。
- (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
- (3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、出来る限り数値を用いた成果及び評価を記載すること。
- (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
- (5) 成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。
- (6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の事業の見通し等について記載すること。

## 別紙

## I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	岩手県電源立地地域対策交付金 (二戸市道路維持作業車両整備事業(基金造成))	二戸市	1,422,600	1,422,600	
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	岩手県電源立地地域対策交付金 (岩手町消防施設整備事業(基金造成))	岩手町	4,400,000	4,400,000	
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	岩手県電源立地地域対策交付金 (釜石市旧青ノ木グリーンパーク公園内遊具改修事業(基金造成))	釜石市	4,400,000	4,400,000	

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
4	公共用施設に係 る整備、維持補修 又は維持運営等 措置	岩手県電源立地地域 対策交付金 (滝沢市普通河川市 兵衛川改修事業(基金 造成))	滝沢市	4,400,000	4,400,000	

(備考) 事業が2つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	岩手県電源立地地域対策交付金（二戸市道路維持作業車両整備事業（基金造成））	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		二戸市	
交付金事業実施場所		二戸市福岡字川又	
交付金事業の概要		除雪作業用ミニホイールローダーを1台購入 全長 4,700mm以下 全幅 1,700mm以下 全高 2,800mm以下 エンジン出力 25.7Kw以上 駆動方式 4輪駆動 除雪バケット0.5m3以上 *平成28年度から平成29年度にわたり上記車両整備事業のための基金を造成 基金造成計画額 5,822,600円	
総事業費		1,422,600円 (1,422,600円)	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分 1,422,600円 (1,422,600円)
交付金事業の成果目標		当市では、毎年の除雪作業を市内業者に作業委託して対応しているが、市内には業者が入れない幅員の狭い路線がある。特に市街地に多く、通学路となっている路線もあり、重機対応による迅速な除雪作業を行うことにより住民の安心安全な道路利用を図る。	
交付金事業の成果指標		当市では、市の中心地に特に幅員の狭い路線を有する地区が2地区あり、道路維持作業（補修作業及び除雪作業）をする上で一般的な規格の重機であれば対応が難しいことがある。本車両を取り入れることにより住民の充実した道路利用を目指す。	
交付金事業の成果及び評価		道路維持作業車の操作性の改善が図られ、道路維持作業の効率化及び安全性が確保され、市中心部等の幅員の狭い道路での路面補修や除雪作業が効率的かつ迅速に実施できる事となり、市道の機能維持及び交通安全が確保される。	

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
基金造成	積立	—	1,422,600円
計			1,422,600円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無	無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	平成31年度

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(14) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(15) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条（目的）を踏まえて具体的に記載すること。

(16) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(17) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(18) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

(19) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載すること。



II. 事業評価個表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	岩手県電源立地地域対策交付金（岩手町消防施設整備事業（基金造成））	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		岩手町	
交付金事業実施場所		岩手県岩手郡岩手町大字五日市	
交付金事業の概要	<p>町内各所の消防施設整備事業の一環として、小型動力ポンプ付積載車量等を更新する。                  キャブオーバー型ダブルキャブ・ロングデッキ（低床4WD）                  排気量3,000cc デイゼル車 積載量1.15t以上 定員6名                  付属品 電子サイレン、散光警光灯、赤色点滅等、斧、はしご、剣先スコップ、掛け矢、消火器、照明器具、消防用ホース、消火栓開閉金具、防火水槽開閉金具等43点                  ＊平成27年度から平成29年度にわたり上記消防整備事業のための基金を造成                  基金造成計画額 13,200,000円</p>		
総事業費	4,400,000円 (4,400,000円)	交付金充当額 うち文部科学省分  うち経済産業省分	4,400,000円  (4,400,000円)
交付金事業の成果目標	公共用の施設の整備事業を促進するため、小型動力ポンプ付積載車等購入事業（平成27年～30年度基金造成）により地域住民の福祉の向上を図り、交付金事業の周知を通じて発電用施設の設置及び運転の円滑化に資する。		
交付金事業の成果指標	基金積立率 100%		
交付金事業の成果及び評価	<p>御堂地区及び黒石地区の小型動力ポンプ付積載車を更新することにより、旧車両と比べて走行性能、ポンプ性能ともに向上することが期待され、消防署岩手分署、団本部、分団が連携して消火活動ができる体制が整い、町全体の消火体制が強化される。また、地域住民の防火及び消火に対する不安の解消、ひいては防火意識の高揚につながることを期待される。</p> <p>さらに、消防用ホースの計画的な更新により消防団員による消火活動時の安全と町内の消防力の維持が期待される。</p>		

交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法等	契約の相手方		契約金額
基金造成	積立	—		4,400,000円
計				4,400,000円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無	無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		平成31年度

- (備考) (1) 事業ごとに作成すること。
- (8) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
- (9) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条（目的）を踏まえて具体的に記載すること。
- (10) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。
- (11) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
- (12) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。
- (13) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載すること。

II. 事業評価個表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	岩手県電源立地地域対策交付金（釜石市旧青ノ木グリーンパーク公園内遊具改修事業（基金造成））	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		釜石市	
交付金事業実施場所		釜石市只越町	
交付金事業の概要		<p>釜石市旧青ノ木グリーンパーク公園内遊具改修事業として、現在公園内に設置されている老朽化した10種類の遊具等を撤去し、2種類の遊具を設置する。</p> <p>* 事業期間：平成28年度～平成29年度</p> <p>* 平成28年度は上記公園改修事業のための基金を造成。平成29年度の交付金と合わせて事業実施。</p> <p>基金造成計画額 4,400,000円</p>	
総事業費		4,400,000円 (4,400,000円)	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分 4,400,000円 (4,400,000円)
交付金事業の成果目標		橋野高炉跡を見学する観光客やイベント開催時の利用者等の旧青ノ木グリーンパーク施設一帯に対する満足度が向上することと併せて、親子連れ等の更なる観光客の増加を見込む	
交付金事業の成果指標		旧青ノ木グリーンパークへの来場者数 月平均約 5,000 人	
交付金事業の成果及び評価		平成 28 年度については、当初の計画とおり 4,400,000 円の基金造成	

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
基金造成	積立	—	4,400,000円
計			4,400,000円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無	無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	平成30年度

- (備考) (1) 事業ごとに作成すること。
- (8) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
- (9) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条（目的）を踏まえて具体的に記載すること。
- (10) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。
- (11) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
- (12) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。
- (13) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載すること。

II. 事業評価個表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	
4	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	岩手県電源立地地域対策交付金（滝沢市普通河川市兵衛川改修事業（基金造成））	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		滝沢市	
交付金事業実施場所		滝沢市中鵜飼	
交付金事業の概要		<p>中村地内の通河川市兵衛川の改修工事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全施工延長 53.6m 平成29年度施工延長 27.8m</li> <li>護岸工 26.0m<sup>2</sup> 水路工 20.5m</li> </ul> <p>*平成28年度は上記河川改修事業のための基金を造成。平成29年度の交付金と合わせて事業実施。 基金造成計画額 4,400,000円</p>	
総事業費		4,400,000円 (4,400,000円)	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分 4,400,000円 (4,400,000円)
交付金事業の成果目標		平成29年度施行完了後は事業進捗率100%を目標とし、本年度は基金造成を行う。	
交付金事業の成果指標		平成27年度完了時の事業進捗率46.6%であり、平成29年度施工完了後は100%を目指す。	
交付金事業の成果及び評価		本事業の対象河川は、コンクリート護岸と土羽護岸になっており、中流部については未整備となっている。この未整備区間は土羽護岸であるため、降雨時は侵食されて土羽部が崩れ、農地に被害が生じている状況である。本事業において土羽護岸部をコンクリート護岸へ改修整備したことにより、浸食崩壊の箇所が減少し、流下能力等が増大され雨水等が安全に流下できるようになり、洪水被害の防止と農地と河川の管理の合理化が図られている。平成27年度完了時の事業進捗率46.6%であり、平成29年度施工完了後は100%を目標とし、今年度においては施設整備基金として基金造成を行った。	

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
基金造成	積立	—	4,400,000円
計			4,400,000円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無	無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	平成30年度

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
  - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
  - (3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条（目的）を踏まえて具体的に記載すること。
  - (4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。
  - (5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
  - (6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。
  - (7) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載すること。